

各位

経鼻内視鏡検査を希望される方へ

当院では、2019年4月から「経鼻内視鏡検査」（鼻から細いカメラを挿入して行う上部消化管内視鏡検査〔いわゆる「胃カメラ検査」〕）を導入いたします。

— メリット —

鼻腔用カメラは、口腔用カメラに比べ細くなっており、鼻から入れることで咽頭反射（嘔気）を軽減することができます。また、検査中も会話がしやすくなります。とりわけ、今まで口からの胃カメラにより強い嘔吐反射ため辛い思いをしたり、それが原因で鎮静剤を使用していた方におすすめの検査方法です。

— デメリット —

カメラが細くなったことにより映像画質が劣ること、鼻の痛みや鼻出血が起きやすいことがあげられます。また、検査を行える人数が1日3件と限りがあります。

上記、経鼻内視鏡検査をご希望の方は、以下の該当項目をご確認の上、**健診3日前まで**に健康管理課へ直接お電話をいただき、「経鼻内視鏡希望」とお申込みください。

なお、以下に該当する方につきましては、従来どおりの口からの内視鏡検査をご案内しています。

鼻腔に異常のある方

鼻の術後や花粉症で鼻が詰まっている方は検査が難しい場合があります。

医師から食道・胃・十二指腸の病気を指摘されたり、治療歴（※）のある方は、より精度の高い経口内視鏡にて検査を行います。

（※）ピロリ菌陽性・ピロリ菌除菌後・食道・胃・十二指腸の潰瘍やがん治療歴を指します。

抗血小板薬・抗凝固薬（血液をサラサラにするお薬）を服用している方。

鼻出血などをおこしやすいため。

以上、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

社会医療法人健和会

健和会病院

KENWAKAI HOSPITAL

健 康 管 理 課

〒395-8522 長野県飯田市鼎中平1936
TEL:0265-23-3153 FAX:0265-23-3276